

【保険診療】がん遺伝子パネル検査の流れ、費用について

「がん細胞」に起きている遺伝子の変化を調べ、その特徴を知ることによって、患者さんに適した治療法を検討する検査です。患者さんが今まで行ってきた手術や生検の組織（必要に応じて血液）を用いて検査を行います。

※本検査は外来でのみ行います

① がん相談支援センターで遺伝子パネル検査の説明を受けます。

② 担当医が検査について説明を行います。医師の説明に納得し、検査をするに同意したら同意書にサインをします。



③ 組織(+血液)の提出



④ 遺伝子の解析

⑤ 遺伝子検査結果



⑥ エキスパートパネルによる検討
担当医や病理医、遺伝医療の専門家など様々な分野の専門家が、検査データをもとに治療法を検討します。



⑦ 担当医が検査結果について説明します。
検査を受けた人の中で、10人に1人程度の割合で薬剤や治験・臨床試験につながる可能性があります。



同意取得日に検査費用として**44,000点分の会計**が発生します。

※1点は10円と換算されます。
上記点数とは別に診察料などがかかり、医療費の自己負担額をお支払いいただけます。

状況によりますが、結果を返すまで（①-⑥まで）およそ**1.5ヶ月～2ヶ月**ほど時間がかかります。

※検査に時間がかかったり、外来予約日の都合などにより、結果説明日が予定よりも大幅に遅れることもあります。ご了承ください。

結果説明日に**結果説明費用として12,000点分**
+ 遺伝性腫瘍カウンセリング加算として1,000点分の会計が発生します。

※1点は10円と換算されます。
上記点数とは別に診察料などがかかり、医療費の自己負担額をお支払いいただけます。